



池田の六本松

指定名称 いけだ ろっほんまつ
池田の六本松
(町指定天然記念物及び名勝)

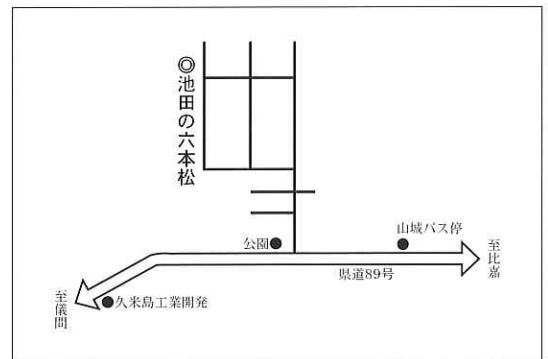
所在地 久米島町字池田原2113-24

指定年月日 昭和47年9月2日
(旧仲里村指定)

所有者 久米島町

池田の六本松は、久米島一週道路(県道173号線)が走る儀間集落の北東部、池田原の畑の中にあり、遠くから見るとまるで一本の大木のように見える。

このあたりは、今では容易には入れないくらい雑草が生い茂っているが、池田原のリュウキュウマツは、他の樹木に混じって雄々しい姿で根を張っている。樹高は、一番大きなもので約12~13m、根っこのまわりは、大人が両手を広げて届かないくらいの立派な



松である。

稲作が盛んな時期には、どこの地域でも、リュウキュウマツの下で仕事の疲れを癒している光景が見られた。また、以前ここは、農作業の合間に休憩所として利用されていたため、地域の人たちから大切に保護されているなど、保護すべき貴重な松である。